

学校だより 月報



5月号

出雲農林高校
PTA

出農「各学科、活き活き農業実習」

五月に入り、本格的な農繁期を迎えました。生徒は顔に汗をかきながらも農業から多くを学ぼう！と瞳を輝かせながら実習に励んでいます。ここでは、現場で体を動かしながら多くの「技」を身に付けようとする、各学科「生徒の思い」をご紹介します。

生徒の「瞳」が輝き「汗」が光る

(マーメイドの製造実習)



- ★植物科学科五月の実習内容
- ・トマト、キヌワリ、ナスの定植
 - ・スイートコーンの定植
 - ・水田しろかき、田植え
 - ・西浜芋の茎頂摘出、水フキ増殖
 - ・プランター作り、ガザニア植え

「もっと知りたい」

植物科学科一年 飯塚佳代
「花」というものには、多くの思いが込められています。道端に植えられた花にも、「通る人が気持ちよく通れるように」という思いがこもっています。私が植物科学科を希望したのも、「花のことをもっと知りたい」という一番の大きな理由があったからです。人間は昔から、花と生活を共にし、感情表現の手段として花を利用してきます。花は人間の心の豊かさの象徴なのです。私は、この花を使った新たな分野の技術を三年間学びたいと考えています。それは、これからは「花を育てる」だけではなく、「花を使って人を幸せにすることが必要になつてくる」と思うからです。

- ★環境科学科五月の実習内容
- ・三年生徒園見学
 - ・平板測量競技会の練習
 - ・カイズカイブキの間伐
- 「地域の伝統文化を守りたい」
環境科学科二年 高橋幸平

最近私は思ったことがあります。それは、水田や畑が埋め立てられているという事です。それは、私の住んでいる斐川町だけではなく多くの場所で行われていると思います。また、出雲地方には築地松を刈る「陰手刈り」という職人がいます。しかし、高齢化によって職人の方が減っています。伝統文化を残していくには、どうしたらよいかと考えました。それは、自分達が守っていくしかないと思います。環境科学科で学んだことを活かせるよう、今後の学習に取り組みたいと思います。

★食品科学科五月の実習内容

- ・ジャムの製造実習
- ・デラウエアのジベレリン処理
- ・ピオーネのジベレリン処理

「感謝の気持ち」
食品科学科二年 長島由依

一から野菜を作ることによって、植物を育てる努力、自分の手で作る喜びを改めて知りました。食品科学科は主に食品を加工する

チャレンジショップとあいす屋が、二十日にオープンしました。野菜やジャム等、自分達が一生懸命作った出農特産品を「もてなしの笑顔」で販売していました。

「地域の声」
植物科学科二年 陰山雅裕
初めてのチャレンジショップ運営でした。店内のレイアウトを工夫する等、班で協力して準備をしました。当日、天気にも恵まれ多くの方が来店されました。地域の方と接することができて、とても良い経験になりました。店舗運営を終えて感じたことは、協力して作業できた場面もありましたが、個々が独自の判断で行動して失敗する場面もありました。今回の失敗を活かして、次回は班のメンバー全員の協力で成功に導きたいです。

「命に対する礼儀」
動物科学科二年 山崎果穂
八日に鶏の解体実習をしました。実習で「もし鶏肉が食べられなくなったら」と思いましたが、私達が鶏肉を食べることで、食べられるために「と殺」された鶏の終生飼養を全うさせることになると思います。また、私達の食へている全ての命に対しての礼儀だと感じました。これからは、日頃の「いただきます」「ごちそうさま」をしつかりと言つて、全ての命をいたたいというと思います。鶏さん達、先生方ありがとうございました。



「明るい笑顔とやさしい対応」
学校長 桑原 克夫
ゴールデンウィークも終わり、学校のツツジの花も散り、若葉がまぶしくなる季節となりました。学校では一年生にとってはじめてのテストも終わりその成績が返りつつあるころだと思えます。また、校長室では、華道部員がいてくれた花や植物科学科の生徒が育てたランの花などで明るい雰囲気となっています。

近づいた県総体での皆さんの健闘を期待しています。



(ニワトリの解体実習)

「多くの大切さ」を教えてくれたのです。私は将来、食品に関係した仕事に就きたいと考えています。本校で学んだ「食品一つ一つが出来るまでには、たくさんの方々の労力が必要である」という認識と、それに対する感謝の気持ちを忘れないうたいと思います。

★動物科学科五月の実習内容

- ・鶏の解体実習・移動動物園
- ・牛の人工授精見学
- ・マウスの単為発生実験

★生徒会「意見を反映して」
動物科学科三年石飛なびき
今年度は生徒の皆さんの意見を反映して各委員会を中心に活動していきますのでよろしくお願ひします。

★農業クラブ「oneの頑張り」
食品科学科三年 藤井彩
「全国大会出場」「全校での

全校生徒の心と思いを一つに

生徒総会、運動部総体壮行式

十九日、本校の生徒活動の中心環境活動「思い出に残る」となる生徒会・農業クラブ・家庭農業祭の3つを全校で頑張ろう。各張りましよう。ご協力よろしくお願ひします。

★家庭クラブ「まとめる」
動物科学科三年荒木大海
お菓子作りなど様々な企画を計画しています。家庭クラブ会長として組織をまとめていけるように頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。



「心を一つにして」

出雲市議会議員
野球部後援会長
米山 広志

私は、平成十八年から野球部のお世話をさせて頂いて頂いています。年に数回しか活動に参加できず申し訳なく思いつつ、二十七名の部員の皆さんが心を一つにして、毎日早朝から夜遅くまで所期の目標達成に向け一生懸命練習に励む様子を見聞きし、感心し頼もしく感じています。

野球は、ルールを守ることやチームワークが大切なスポーツです。将来の社会人としての基礎、人間形成の上からも意義のある活動を、部訓「元氣・全力・疾走・不動心」でさらに頑張ってください。

求められる人材に育って欲しい

3年生、卒業生との交流会、

二十一日、三年生対象に卒業生との交流会が実施されました。2人の卒業生の方をお迎えして、「挨拶の大切さ」「企業は人手より人材を求めている」「コミュニケーション能力の大切さ」等について講話を頂きました。進路意識の高揚に繋がる充実した内容でした。

「自分に最善な道」
食品科学科三年錦織大地

最初に挨拶のことを話され、私も野球部の時に挨拶が一番基本の事なので、本当にその通りだと思えました。野球部では、挨拶は

6月の行事予定

日	曜	項	目
1	月		
2	火	歯科検診(2年植・環・食、1年動)	
3	水		
4	木	総体後期(～7日)	
5	金		
6	土		
7	日		
8	月	眼科検診(1年、2・3年希望者)	
9	火	意見発表校内大会	
10	水	企業見学(3年生)CS	
11	木	家畜審査競技会 内科検診(1年)	
12	金	第1回英検1次	
13	土	CS	
14	日	危険物取扱者試験	
15	月	第1回農業各分野現場実習(2年生対象、～19日)	
16	火	校長と語る会	
17	水		
18	木		
19	金		
20	土		
21	日		
22	月	校内プロジェクト発表会	
23	火	全校朝礼、第2回PTA評議員会	
24	水		
25	木	期末考査(～30日)	
26	金		
27	土		
28	日		
29	月		
30	火		



(PTA総会での生産物販売)

人と人との勝負と言われます。これからの挨拶を大切にしていきたいと再度思いました。それが出来る人と出来ない人では、大きな印象の差が出てくると思うからです。また、新聞を読んでも下さいとも話されました。経済面などこれから読みたいと考えています。

講話の内容はとてもためになるものでした。今回の話を参考にしながら、自分に最善な道が切り開けるように努力していきたいです。

PTA総会 報告

教頭 三浦一弘

五月二十四日(日)に本校体育館でPTA総会が行われました。総会の後、加藤節子講師による「子どもと共に考える進路選択」というテーマで、進学のメリットとデメリット、仕事のきびしさと責任、ビジネススマナ、アドバースできる親になること、最後に夢をもつことの大切さについて貴重な講演を頂きました。午後からは3年生の学年集会、一・二年生は学級懇談を行いました。二年間PTA会長を務められた江角会長は、県高P連からの表彰が決まり、平成二十一年度PTA会長は青木治様が承認されました。今後とも会員の皆様の方で出雲農林高校教育活動を盛り上げていただきますようお願い致します。

☆5月学校内の様子☆

留学生

出雲市長訪問

4月より、植物科学科一年生に留学生、ワナナリン・インタサマルさんを迎え、共に学習しています。十二日、学校長と共に出雲市長を表敬訪問しました。

高校総体

スケジュール

- サッカー部 五月三十、三十一日 出雲工業高校にて
- 陸上部 五月二十九～三十一日 浜山公園陸上競技場にて
- 剣道部 六月五、六日 松江市総合体育館にて
- ウエイトリフティング部 六月六日、本校にて
- バレーボール部 六月四～六日 松江農林高校にて
- 男女ソフトテニス部 六月四～六日 浜山公園テニスコートにて



(訪問の様子)

スクールカウンセラーの紹介

笹川 真紀子先生 (さががわ まきこ)

はじめまして。スクールカウンセラーの笹川真紀子と申します。私は様々な小学校、中学校、高校にスクールカウンセラーとして出かけるかたわら、心療内科のクリニックへも臨床心理士として勤めております。出雲農林高校へは初めてお伺いします。たくさんの方々と出会えるのを楽しみにしています。どうぞよろしくお願いたします。

○保護者の皆様へ

相談は、保護者の方が希望されてもよろしいです。生徒本人を通して、あるいは直接学校の担当者に連絡ください。

○6月チャレンジ ショップ開店日 十日(水)、十三日(土)

編集後記

「大変そうだね。手伝うよ！」農場当番中の生徒の会話です。農業実習は多くの仲間と共に作業をします。自分の仕事が終わって満足することなく、他者を思いやる、やさしい気持ち「が生徒の心の中で確実に育っていると嬉しく

(手洗い・うがい)



新型インフルエンザの海外そして国内発生を受けて、本校も「新型インフルエンザ対応マニュアル」を作成し、生徒・保護者の皆さんに配布いたしました。また健康相談部は保健便りを発行し、その予防と対策の周知徹底をはかり毎日の健康観察調査を行いながら健康管理に努めております。幸いにも本県では発生しておりませんが引き続き健康管理と予防に努めていただきますようよろしくお願い致します。

